

市長への手紙」HP掲載データ（令和2年3月分）

見出し	0203-4 田屋・中の橋付近は嵩上げして、水没の可能性の周知を
ご意見	<p>田屋・中の橋付近は1 m以上の嵩上げが必要である。また通行できなくなるので看板等での周知が必要あり。</p> <p>温暖化が進む中、今後も水没する可能性があり、防災上からも広く周知する必要がある。</p>
回答	<p>大雨時の浸水被害対策といたしましては、建築規制を設けることも一手段と考えられますが、内水等の排水対策として、ポンプ場の整備などにより進めているところでます。また、ポンプ場未整備箇所は、ポンプ場が完成するまでの間、業者へ委託を行い、仮設排水により対応しているところでありますことから、ご理解願います。</p> <p>なお、今後の気象状況により、浸水被害が頻繁に続くこと、また宅地地盤の嵩上げに対する住民の要望が高まるようであれば、嵩上げ等につきましても、検討してまいりたいと考えています。</p> <p>全国各地で台風などによる大規模な災害が多発しており、市におきましても、今後、台風第19号災害のような豪雨災害が起こる可能性も否定できないことから、市内各地域における浸水想定区域などの災害リスクを取りまとめ、昨年度、全世帯配布しております「久慈市総合防災ハザードマップ」の計画的な更新や、チラシ等を活用した防災情報の周知に努めるとともに、引き続き防災対策について取り組んでまいります。</p>
担当課	<p>建設企画課 電話：0194-52-2120</p> <p>消防防災課 電話：0194-52-2173</p>